

第78回 未来医療セミナー

2014.5/27
18:00-19:30

大阪大学吹田キャンパス
最先端医療イノベーションセンター
1F マルチメディアホール
19:40~ 情報交流会: 銀杏会館ミネルバ

モデレーター: 金田 安史 (大阪大学大学院医学系研究科長)

細胞の守護者オートファジー : 分子機構と疾患における役割

吉森 保

大阪大学大学院
医学系研究科遺伝学教室
生命機能研究科細胞内膜動態研究室
教授



細胞内自己分解システム・オートファジーは、神経変性疾患、炎症性疾患、発がん、心不全、腎症、2型糖尿病など多くの疾患を抑制し、発生・分化や抗原提示などにも働く。一方がん細胞の生存を助けるという負の側面もある。我々は、過去17年間に亘って、オートファジーの分子機構の解明を進めてきた。最近には、長年論争の的となってきたオートファジーを担う膜構造オートファゴソームの起源を突き止めた。また病原体や障害を受けたリソソームの選択的排除という新しい機能を見出し、そのメカニズムや疾患との関わりを明らかにしている。

主催: 大阪大学大学院医学系研究科

共催: 未来医療交流会

後援: 文部科学省橋渡し研究加速ネットワークプログラム

大阪大学「TR 実践のための戦略的高機能拠点整備」

厚生労働省早期・探索的臨床試験拠点整備事業

大阪大学医学部附属病院未来医療センター

大阪大学臨床工学融合研究教育センター

お問い合わせ先:

大阪大学医学部附属病院未来医療センター

ctr.osakauniv@dmf.med.osaka-u.ac.jp

<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp>